

# 講演会

# 原発事故と精神的苦痛

「心」に寄り添い、沖縄から福島へ  
あれから5年

被災者はいまだ救われない



あれから5年～！いまだ多くの方が希望を見いだせないで生きています。戦後70年の今、沖縄では戦争時の経験がトラウマとなって高齢者を再び苦しめています。長年、沖縄で多くの人たちの心の傷に向かい合ってきた精神科医が、福島県相馬市のメンタルクリニックで被災者の心を支えています。被災者を苦しめる心の傷について、私たちはどのように乗り越えていけば良いのか、考えていきたいと思えます。

5/22

2016. (日)

会場 ● 明治大学リバティタワー 1133 教室  
(東京都千代田区神田駿河台 1-1)

交通 / JR「御茶ノ水」地下鉄「御茶ノ水」  
「新御茶ノ水」「神保町」徒歩 5 分

開演 ● 14 時 45 分～ 16 時 30 分  
(開場 / 14 時 30 分)

資料代 ● 1000 円



講師 ● 蟻塚亮二さん (ありつかりようじ)  
精神科医 / 相馬市・メンタルクリニックなごみ所長

## 【略歴】

1947 年福井県生まれ。1972 年弘前大学医学部卒業。精神保健指定医、1985 年から 1997 年まで弘前市・藤代健生病院院長。2004 年に沖縄県に移住。日本精神障害者リハビリテーション学会理事。欧州ストレストラウマ解離学会員。2001 年精神保健功労にて青森県知事表彰。2013 年 4 月から福島県相馬市・メンタルクリニックなごみ所長。

## 【主な著書】

『うつ病を体験した精神科医の処方せん』(大月書店 2005)  
『誤解だらけのうつ治療』(集英社 2009) など多数。



問い合わせ先 ● TEL 090-2171-4971 Eメール: p-c-netw311@nifty.com

主催 ● NPO 法人ふくしま支援・人と文化ネットワーク